

No.	実現方策	グループの実現プラン	⇒	実現プラン(案)	
福祉	の世代を充実させた交流	A	<ul style="list-style-type: none"> ・歌声カフェを月1回, 地域で開催する ・昔遊びを通しての交流(羽根つき・こま・竹とんぼ) ・自治会公民館などで高齢者への出前講座をする 	⇒	<ul style="list-style-type: none"> ○地域施設を活用し地域サロンを開設する。 ○昔遊びを通して世代を超えた交流を行う。
		B	<ul style="list-style-type: none"> ・福祉まつりのイベントなど実施 ・世代を超えた昔遊びのゲームや工作を実施する指導者の育成 		
		C	<ul style="list-style-type: none"> ・地域施設を活用し地域交流を図る ・誰もが利用できる地域サロンの確保 		
	誰もが移動手段を利用できる	A	<ul style="list-style-type: none"> ・地域内交通網が細部まで行き渡る ・買い物に行けない家庭に「引き売り」がある 	⇒	<ul style="list-style-type: none"> ○外出困難者が身近なところで買い物などができる場をつくる。 ○さぎそう河内号等の利用を広めて, 誰もが気軽に外出できるようにする。
		B	<ul style="list-style-type: none"> ・デマンドタクシーの発展的有効活用 ・公共交通の充実 		
		C	<ul style="list-style-type: none"> ・地域内交通の充実・拡大 ・ミニバスのルート拡大 ・ノンステップバスの導入 		
	地域の生きがいを生かす	A	<ul style="list-style-type: none"> ・小中学校の総合学習補助ボランティアヘルパー人材派遣 ・マナビス(生涯学習センターへの登録) 	⇒	<ul style="list-style-type: none"> ○地域で生きがいづくりの場を作る。 ○地域の人材を生かした講座や教室を開催する。
		B	<ul style="list-style-type: none"> ・自治会単位で創作活動の活性化を目指す ・生涯学習センターを充実させる 		
		C	<ul style="list-style-type: none"> ・人材のデータベース作成づくり活用 ・生きがいづくりの教室の開催 		
健康	誰もが楽しく健康増進を図る	A	<ul style="list-style-type: none"> ・河内体育祭を継続させる ・無料体育講座の活用 	⇒	<ul style="list-style-type: none"> ○ウォーキングマップのルートを作成しウォークラリーを開催する。 ○地域の施設を利用したスポーツ教室を開催する。
		B	<ul style="list-style-type: none"> ・ウォーキングマップの作成とPR ・スポーツ教室の充実 ・かわちプールの無料化 ・かわちプールの法人会員券の発行 		
		C	<ul style="list-style-type: none"> ・ウォークラリーの開催 ・サイクリングロードの活用 ・里山散歩道・田園散歩道のルート作成 ・笑いヨガの開催 		
	食育や健康づくりを進める	A	<ul style="list-style-type: none"> ・食育セミナーを定期的に開催する ・地区内の農産物直売所マップを作成し配布する 	⇒	<ul style="list-style-type: none"> ○食育セミナーを開催する。 ○地区内でとれた農産物を使ったグルメコンテストの開催をする。
		B	<ul style="list-style-type: none"> ・各地区単位のグルメコンテストの開催 ・食の駅づくり 		
		C	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の農産物を使用し大鍋大会を開催する ・地域B級グルメの開発 		
	ひとり暮らしの高齢者の健康を高める	A	<ul style="list-style-type: none"> ・健診に行くと, お楽しみ講演会(落語)がある ・アスリートを招いてスポーツ講座 	⇒	<ul style="list-style-type: none"> ○健診に合わせて, 地域で健康イベントを開催する。 ○地域で体カテストを実施する。
		B	<ul style="list-style-type: none"> ・地域包括支援センターの有効活用 ・健康カレンダーを作る 		
		C	<ul style="list-style-type: none"> ・体カテストの実施 ・健康講話の開催 		
安全・安心	交通安全意識を高める	A	<ul style="list-style-type: none"> ・イケメン人力車 ・自転車マナーの講座を行う(小・中学生) 	⇒	<ul style="list-style-type: none"> ○交通安全教室を開催する。 ○地域の危険マップを作成し, 危険箇所での安全指導をする。
		B	<ul style="list-style-type: none"> ・地域用の危険マップを作成し点検活動の実施 		
		C	<ul style="list-style-type: none"> ・交通安全講習会の実施(車・人・バイク等) ・道路環境の情報の収集活用 		
	防災意識を地域に浸透させる	A	<ul style="list-style-type: none"> ・町内放送復活(地域の学校に協力してもらう) ・町内掲示板の復活(緊急時) 	⇒	<ul style="list-style-type: none"> ○自治会で避難訓練等を実施し, 防災意識を高める。 ○自治会掲示板等を活用した緊急時の情報伝達を実施する。
		B	<ul style="list-style-type: none"> ・防災セミナーを定期的に開催 ・防災訓練の定期的実施(各小規模単位で) 		
		C	<ul style="list-style-type: none"> ・防災訓練の充実(各自治会で開催) ・自己防災意識の高揚 ・防災無線の設置 		
	地域の防犯意識を高めてを図る	A	<ul style="list-style-type: none"> ・各自治会単位に防犯の意識が整備される(防犯パトロール隊) ・防犯灯の設置(痴漢・置き引きの多い公園や通り) 	⇒	<ul style="list-style-type: none"> ○警察・学校・家庭と連携して防犯教育を行う。 ○声かけあいさつ運動を実施する。
		B	<ul style="list-style-type: none"> ・警察・学校・家庭を含めた防犯教育と防犯リーダーの育成 ・あいさつ運動の推進 		
		C	<ul style="list-style-type: none"> ・声かけ挨拶の運動実施 ・防犯カメラの推進 		